



沖縄都市モノレール 美栄橋変電所

Okinawa monorail Miebashi substation

1. ガラスルーバ。2. モノレール車両からの眺め。3. ガラスブロックのアクセント。4. 東側道路からの眺め。5. 三角吹抜(外部)の見上げ。6. 東側道路からの眺め(竣工時)。7. 計画模型。

■ 施設概要

建築主	沖縄都市モノレール(株)
所在地	沖縄県那覇市牧志
敷地面積	211.42 m ²
建築面積	129.47 m ²
延べ面積	462.05 m ²
構造	RC造
階数	地上3階、地下1階
最高高さ	17.95 m
駐車場	—
竣工	2000.07

■ コンセプト

本施設は、県民の新しい交通手段「ゆいレール」を後方でサポートする施設です。沿線のほぼ中間に位置し、モノレールシステムに安定した電気を供給する役割を担っています。無人施設であるため、中央からの遠隔管理が容易で確実なことが要求されました。

正面を走るゆいレールの車窓からは、ガラスのルーバ越しに電気室の内部を垣間見ることができます。建物の足元は歩行空間として一般開放・緑化し、夜間はライトアップを施すなど、街並みづくりや景観形成に配慮しています。

技術的・機能的な課題は当然ながら、閉鎖的になりがちな変電所というハードと通過する人々との接点を生み、積極的に関わり合いをつくることが重要なコンセプトでした。